

Rin♪ Tan♪ Kei♪

# しるばータイムス @しまね

Vol. 9

令和4年  
9月発行

## 目次 CONTENTS

- 県境の隠れ里「山陰の小京都」津和野 ..... 1
- センター紹介「一般社団法人津和野町シルバー人材センター」..... 2～3
- 地域の課題解決に寄与 公共サービスとシルバー派遣事業 ..... 4
- 学んで、輝くシルバーパワー ～介護・子育て分野での「臨・短・軽」人材の確保・育成～... 5
- TOPICS 大田市の会員、75名に！年末に向け、研修でキャリアアップ!! ..... 6



## 県境の隠れ里 「山陰の小京都」津和野



津和野殿町通り

主は産業開発と教育の振興に力を注ぎ、森鷗外や西周などの傑出した人材を輩出する礎になりました。

津和野町は、島根県の西端で、山口県の山口市・萩市に隣接する県境の山間に位置しています。平成17年9月に旧津和野町と旧日原町が合併し、令和4年5月末時点で人口は約6,800人、世帯数は約3,400世帯、高齢化率は49.6%となっています。

山あいには白壁と赤瓦の家並みが続き、西に山城の跡がみえる城下町で『山陰の小京都』と呼ばれています。津和野の町並みを見おろすようにそびえる秀峰青野山と、西日本では稀に見るブナの原生林に覆われた安蔵寺山、キシツツジや照葉樹林に囲まれた清流日本一の高津川、緑豊かな自然を生かした地域です。町の中心部にある殿町通りは、たくさんの歴史を感じさせる建物が集まっております。津和野藩の歴代藩主は、たくさんの歴史を感じさせる建物が集まっております。津和野藩の歴代藩主は、たくさんの歴史を感じさせる建物が集まっております。



津和野町役場津和野庁舎

今年には森鷗外没後100年で、記念講演会や鷗外講座、企画展が開催されています。またJR山口線でSLの走る町でもあります。今年には、JR津和野駅開業100周年の年でもあり、JR津和野駅周辺整備事業が進められ、津和野駅舎改修工事が8月6日に完成しました。そして駅100年のストーリーや「食」等に光をあて、認知向上を目的としたイベント等の取り組みが行われる予定です。

この他、約1,000本の朱塗りの鳥居が美しい太鼓谷稲成神社や、世界的に活躍した画家安野光雅の絵本や風景画を展示した美術館など、見どころ満載です。

「帰郷」した森鷗外に扮した榎木孝明さん



リニューアルされたJR津和野駅舎での森鷗外没後100周年・津和野駅開業100周年記念セレモニー

# 津和野町シルバー人材センター

## 加入する団体

- 津和野町社会福祉協議会
- 津和野商工会
- 益田法人会
- 津和野町健康で生きがいのある町づくり委員会
- 津和野町生活支援介護予防体制整備推進協議会
- 日原鮎祭り実行委員会
- 津和野町交通安全協議会
- 高津川清流ネットワーク
- きよらテイクテンプロジェクト
- 日原公民館七夕飾り出展団体
- エコ活動「かじかの会」

津和野町シルバー人材センターでは、就労を通しての健康づくりにも寄与しています。町からの活動支援と共に、島根大学じおこしプロジェクトと連携し、専門的知見やノウハウを活用した健康づくりを推進しています。

津和野町シルバー人材センターの令和4年3月末現在の会員数は196名で、粗入会率は5.0%です。高齢者の「すぐれた技術と豊富な経験」を組織資源と位置づけ、「お客様へ満足度の高い仕事の提供」を合言葉に、地域住民から信頼され愛される組織づくりに取り組んでいます。その一環として、様々な団体に加入して、積極的に社会参加活動に参画することで、地域でのネットワークを広げていきます。

現在は、11団体に加入しています。その中には自らが中心となって立ち上げた組織もあります。

## きよらテイクテンプロジェクト

町民と会員と合同の介護予防プログラム「テイクテン」を実施し、介護予防の普及に取り組みむとともに、町民との交流を深めています。

まず、平成18年度に特定非営利活動法人国際生命科学研究機構（イルシージャパンCHP）が開発した「テイクテン」を活用した介護予防リーダー養成講習を実施しました。これをきっかけに、毎月1回のリーダー自主研修を現在も続けています。これらの研修の成果は毎月津和野地区・日原地区の2会場で実施する「テイクテン」による介護予防活動に活かされています。

令和3年度からは、日本ハム株式会社からラッキィ池田さんの振付によりリズムをつけて製作した「くばりん体操」の使用許可を頂き、「テイクテン」の体操に組み入れられました。



継続は力なり。リーダーによる自主研修を重ね、町民・会員への介護予防の普及に取り組んでいます。



## 島根大学との実証実験事業「eスポーツと高齢者の反応効果」

介護予防の取組は、健康寿命の延伸を目指す島根大学との共同研究に繋がりました。まず、会員に無償貸与されたホコタッチ（歩行計）によるデータ分析が継続的に行われています。

令和2年度の島根大学との実証実験事業では、eスポーツと高齢者の反応効果については、津和野町（津和野町包括支援センター）とも連携し、「健康eスポーツ実証実験」を行います。その先駆けとして、7月に、津和野町民体育館で「健康eスポーツ体験会」を開催しました。



島根大学との共同研究「健康チェック」測定会



令和2年度eスポーツ実証実験事業



令和4年度健康eスポーツ体験会



## 「健康eスポーツ体験会」レポート

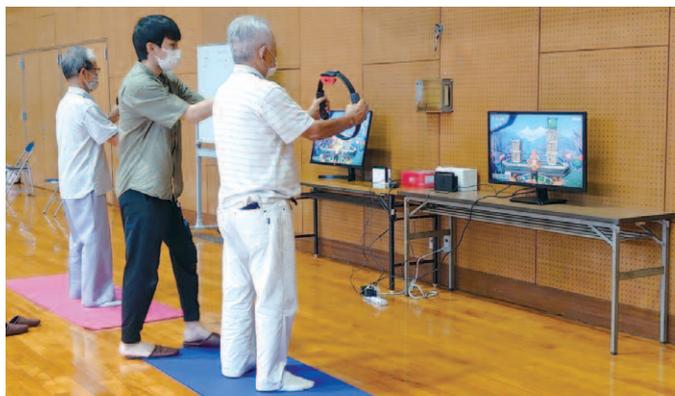
7月29日(金)、来賓の下森町長がご臨席の下、会員約40名を対象とした体験会が、午前と午後の2回行われました。島根大学人間科学部の宮崎准教授と大学院生3名のサポートにより、リングフィットアドベンチャーというフィットネスのソフトを使用。専用コントローラーを着用して画面を見ながら操作します。体に負担が無いよう、それぞれの体調に合わせてゲームを進めていきます。初めての体験に、みなさん楽しそうに体を動かし、笑顔あふれる2時間となりました。

今後、センターはこの高齢者の運動・介護予防への効果のデータの収集に協力することとしています(所要時間1人約45分程度、週2回で6週間)。この実証実験事業に参加できるのは、基本的には会員限定としていますが、「楽しみながら健康になり仕事もできるよ」と、知人・友人を誘っての参加。これまでの実証実験事業により8名の会員獲得に繋がっているそうです。

また、学生のみなさんは、今日までの共同研究参加で得たデータを活用して、卒論課題として取組まれるそうです。

この結果を、島根大学人間科学部とイルシージャパンCHPとの連携によって、「テイクテン」による介護予防活動に反映し、人生100年時代を見据えた当センターの取組の輪をさらに広げていきます。

〔文・一般社団法人津和野町シルバー人材センター 事務局長 渡邊 寛夫〕



ハンドルのようなコントローラーを上下左右に引っ張って、出てくる敵をやっつけます。



コントローラーは足にも。動きもだんだん全身に…結構大変!?

「健康eスポーツ実証実験」のほかに、シルバー人材センターでは、津和野町の公共サービスに数多く携わっています。

これまでに、有害鳥獣被害対策や雪害等の対策となる里山森林整備を実施し、緩衝地帯で伐採した樹木の残材をチップ化生産する事業や、町内の空き家の調査・維持管理の事業など、町内の自然環境、住環境の整備を引き受けてきました。

そして、シルバー派遣事業を始めてからは、さらに多岐に渡る公共サービスの補完的な役割を果たしています。

歴史と文化の薫る津和野町。最近では津和野町教育委員会からの依頼で、観光施設での受付業務や学校などでも、いきいきと輝くシルバー会員の姿を目にする事ができます。地域で築いたネットワークを生かし、存在感を發揮する津和野町シルバー人材センターに、今後もまちづくりの一翼を担う活動が一層期待されています。

まちづくりの一翼を担う活動を  
地域で築いたネットワークを生かして



【桑原史成写真美術館】  
受付・案内業務及び管理業務

(令和4年8月開始) 金、土、日、月 8:45～17:15



【津和野今昔館】  
受付・案内業務及び管理業務

(平成27年4月～現在) 土、日、祝日 8:30～17:15



学校給食の配送及び食器の回収業務

(平成28年4月～現在) 月～金 11:20～14:20



# 地域の課題解決に寄与 公共サービスとシルバー派遣事業



誰もが安心して暮らせるまちづくりに欠かせない公共サービス。きめ細やかな対応が求められるからこそ、一時的に業務が集中したりと、時には困りごとが発生することも。そんなとき、「臨・短、軽」の人材といえば、シルバー人材センターの出番です。

従来からの請負(委託)による施設管理や環境整備に加え、津和野町の他にもシルバー派遣事業による様々な公共サービスを通しての地域の課題解決が、各地域に広がっています。



## 参議院選挙公報等封入業務 (松江市)

4日間にわたり、70数名の会員が約94,000通の封入作業を行いました。あわせて、45ヶ所の期日前及び当日投票所の鉛筆消毒作業等には128名の会員が就業しました。



## 開票所の準備・片付け作業 (出雲市)

市選挙管理委員会事務局との派遣契約により、市体育館の開票所の準備、片付けの業務を行っています。第26回参議院議員通常選挙では、18名の会員が業務に従事しました。



## 地元ブランドに貢献 (浜田市)

浜田市の特選水産ブランド「どんちっちアジ」は、脂質含有量の平均が10%以上。早朝短時間のこの脂質測定業務を、会員が行っています。



## こども園の給食配送 (安来市)

令和4年度から安来市こども未来課と派遣契約を締結し、認定こども園間の給食配送・食器回収をしています。1回あたり2時間の業務を会員2名が交代で就業しています。



## 北公園ミニ遊園地運営業務 (松江市)

ミニ遊園地のペダルボート、バッテリーカー、レール式乗り物の管理や、利用する子ども達の見守りをしています。9名の会員が交代で、平日は1名、土・日・祝は4名が就業しています。



## 送迎車両運転業務 (出雲市)

県外からの視察や、議員・職員をイベント会場へ送迎するなど、職員ではなかなか対応できないマイクロバスの運転業務にスポットで従事しています。

このほかにも、新型コロナウイルスワクチン接種会場事務補助業務、ワクチン接種券封入業務、発熱外来患者の案内業務等、コロナ禍において増加する公共サービスの一部にシルバー派遣事業が活用されています。

※「臨・短、軽」(臨時的かつ短期的な就業、又は軽易な業務)とは、シルバー人材センターの会員1人あたりの就業範囲で、おおむね月10日程度以内、又は週20時間を超えないことを目安としています。

## 「適正な就業環境のもとでの 公共サービスの提供にあたって」

シルバー派遣事業により、これまで請負(委託)契約では対応できなかった「指揮命令」「職員との混在」「機械・設備、器材等の利用」等を伴う業務にも就業できるようになりました。

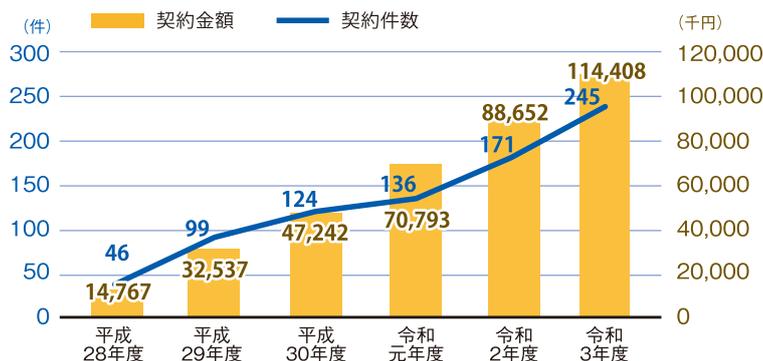
新たな就業にあたっては、厚生労働省及び全国シルバー人材センター事業協会がまとめた「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」(平成28年9月)に基づき、請負・委任、派遣、職業紹介それぞれの就業形態あるいはシルバー人材センターで働く高齢者の適正な就業を確保するために留意すべきポイントを踏まえ、契約を締結することとしています。

さらに、公共サービスに関しては、地方公共団体が公共サービスを民間委託する場合の留意事項をまとめた「地方公共団体の適正な請負(委託)事業推進のための手引き」(平成26年3月一部改訂・内閣府公共サービス改革推進室)の趣旨・目的に則って、労働者派遣法等に抵触することにならないよう適切かつ最適な提案に努めています。



## 学んで、輝くシルバーパワー ～ 介護・子育て分野での「臨・短、軽」人材の確保・育成～

島根県内における福祉施設等での派遣事業実績の推移



島根県では、島根県雇用対策計画等において、福祉・介護分野における職場環境の改善や多様な人材の確保・育成を推進しています。

そのような中、シルバー人材センターの「臨時的かつ短期的な就業、又は軽易な業務」の範囲での補助的業務や周辺業務などが一定の評価を受け、島根県内での福祉分野におけるシルバー派遣事業の契約実績は年々増加しています。

こうした介護・子育て分野での就業の増加に伴い、「臨・短、軽」人材の確保・育成が必要になることから、特にこれらの分野での活用が広がる松江市、出雲市、大田市で技能講習を開催しています。

就業未経験者やブランクの空いた有資格者などが、基本知識や職場でのコミュニケーションシミュレーションなどを実習を交えて学び、これらの分野での就業のきっかけとします。

### 介護施設や保育園などでの業務全般

#### 周辺業務、補助的な業務

シルバー会員が担当



#### 専門的業務・コア業務

職員が担当



講義 / 利用者・家族への対応の基礎知識など



グループワーク / 子どもの遊びと手作りおもちゃ

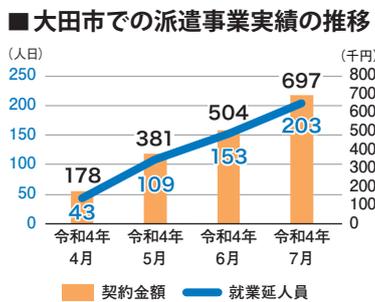
# 大田市の会員、75名に！ 年末に向け、研修でキャリアアップ！！

令和4年4月より、大田市において念願のシルバー派遣事業をスタートしました。2月初旬から開始した会員募集説明会には、様々な経験・スキルを有する大田市のシニア世代が参加。7月末の会員数は75名に達し、さらに100〜150名までの拡大を計画しています。

一方、就業開拓を進める中では、シルバー人材センターあるいはシルバー派遣事業に馴染みのないことや、長引くコロナ禍での経済活動停滞など、不安要素もありました。が、「慢性的な人手不足で困っている」「シルバーのチカラを活かしたい」「超高齢時代に必要な取組だ」等の力強い言葉をかけていただきました。

事業開始4か月間のところでは、介護施設、保育園、ホームセンター、工場など多岐の分野にわたって、継続的な短期の業務が徐々に広がっています。

そして、年末の繁忙期に向けて派遣申込が見込まれることから、6〜8月にかけて会員向けのキャリアアップ研修を開催しました。



派遣先でのコミュニケーションは就業の基本です。今回は介護現場をモデルに、すでにシルバー派遣事業をご活用いただいている松江市の特別養護老人ホームうぐいす苑の武田副苑長に、具体的な事例も交えながらご講義いただきました。

また、いずれの事業所でも活用が見込まれる屋内清掃研修は、株式会社サニクリン中国のおそうじマイスター 荊尾マネージャーから、実習を交えてプロの技術を習得。さらには、就業中のケガなどを防止するため、ストレッチなどを取り入れた体験型講座を実施し、定期的に身体を整え運動する習慣、身体の不調を予防するポイントを学びました。

シルバー派遣事業は短期間での派遣も可能です。まだお試しでない事業所もぜひお問い合わせください。

## 編集後記

長引くコロナ禍にあって、追い打ちをかけるかのように異常気象による大雨。ロシアのウクライナへの軍事

侵攻に安部元首相の襲撃事件。なかなか明るい話題が無い今日この頃ですが、トピックスにありますように、この4月より大田市でシルバー派遣事業を開始しました。大田市でのシルバー人材センターの設立には至りませんでした。美郷町シルバー人材センターの協力の下、エリア拡大という形で事業をスタートすることができました。関係者の皆様には心より感謝申し上げます。大田市のシルバーパワーをご期待ください。

さて、今号で特集しましたシルバー派遣事業と地域の公共事業。短期でも臨時でも地域のいろんな場面でご利用いただいています。トップページからご紹介した津和野町のように、地域のネットワークを生かした様々な取組でどんどん広がっていくケースをモデルとして、県内全ての地域で広げていけたらと考えています。

コロナ禍による影響、働き方改革による対応による困り事など、まずはお問い合わせください。お待ちしております。

お仕事のお申込み・お問い合わせは、各地域のシルバー人材センターが承ります。詳しくは下記HPにてご確認ください。

公益社団法人 島根県シルバー人材センター連合会 TEL.0852-28-1171  
 〒690-0887 松江市殿町8番地3 タウンプラザしまね2階 FAX.0852-28-1173  
 E-mail shimane-ren@sjc.ne.jp HP https://webc.sjc.ne.jp/shimane/